



宇宙核物理学寄附研究部門への多大なご協力に対して、東崎昭弘氏に感謝状を贈呈しました。

平成 19 年 10 月 1 日に立ち上げられた、宇宙核物理学寄附研究部門が平成 24 年 9 月 30 日に期間満了により終了しました。
本部門は、研究内容への深いご理解により東崎昭弘氏からいただいた寄附金をもとに立ち上げられたものです。

寄附金は本センターの学術研究に活用され、以下のような成果を得ることが出来ました。

本部門では宇宙における元素合成を理解するためには、原子核の構造、なかでもテンソル力による構造変化を知ることが重要であるという観点で実験研究を進め、テンソル力が関与している重要な性質として、高い運動量を持った核子が核内に存在するということを実験的に示した。また、ドイツ、カナダ、中国、ベトナムなどとの国際共同研究を進めた。

感謝状の贈呈式は、平成 24 年 11 月 29 日(木)にセンター本館 2 階大会議室で行われた教授会に先立ち行われました。